

様式1(主な取組)

活動指標名	県民の森の維持管理				R2年度			R2年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要		
実績値	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B					
	修繕の実施	修繕の実施	修繕の実施	修繕の実施	修繕の実施		100.0%	8,274	順調	県民の森公園内で修繕が必要な箇所(トイレ、浄化槽)について工事を実施し、利用者の安全確保・利便性向上を目指した。		
活動指標名					R2年度					R2年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要
実績値	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B					
								8,274	順調	進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果 県民の森公園内で修繕が必要な箇所について、工事を実施し、利用者の安全確保・利便性向上に貢献した。取組の進捗は順調である。		
活動指標名					R2年度					R2年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要
実績値	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B					
								8,274	順調			
(2)これまでの改善案の反映状況												
令和2年度の取組改善案						反映状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・学習展示館及び森林科学館の大規模改修工事を実施する。また、令和3年度予定の内装展示工事に向け調整等に取り組む。 ・自然との触れあいを通して森のしくみや役割を身近に感じてもらう体験プログラムを実施する。 						<ul style="list-style-type: none"> ・学習展示館及び森林科学館の大規模改修工事を実施中である。また、令和3年度に内装展示リニューアルのための必要な予算を確保した。 ・新型コロナウイルスの影響で臨時閉園や施設の利用制限を行ったことから、体験プログラムを行うことができなかった。 						



様式1(主な取組)

3 取組の検証 (Check)

(1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

内部要因	外部環境の変化
<ul style="list-style-type: none">・開設から30年以上が経過していることから、施設の老朽化や社会的要請、利用者ニーズの変化により、本来の役割を十分に果たせていない施設もあり、大規模な改修が必要な時期となっている。	<ul style="list-style-type: none">・やんばる地域の世界自然遺産登録やSDGsの取り組み推進が求められる中、森林や森林の適切な管理への関心が高まっており、林業体験や森林環境教育分野の充実が求められる。・新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から施設の利用制限が必要な場合がある。一方で、人が密集しないアウトドア活動に注目が集まっている。

(2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

- ・施設の多くが老朽化していることから、予防保全を主体とした施設管理を行い、安全性の確保並びに維持管理費用の縮減及び平準化を図り、計画的・効果的な維持管理を行う必要がある。
- ・森林環境教育を提供できる施設として充実させる必要がある。

4 取組の改善案 (Action)

- ・県民の森公園内で修繕が必要な箇所、利用者の安全確保に必要な場所を優先に整備する。
- ・令和3年度に施設の内装展示工事を実施する。